

『通いの場』通信

Vol.13

令和元年8月31日発行

令和元年度 第1回 生活支援サービス 団体連絡会を開催しました！

倉敷市には、「困った時はお互いさま」の精神で支えあい活動を行っている団体が多くあります。活動の内容は様々ですが、いずれの団体も、一人ひとりの困りごとに寄り添いながら支援を行っています。

支えあい活動を行っている団体がつながり、情報を交換することで、いっそうの支えあいのしくみづくりを推進することを目指して、生活支援サービス団体連絡会を6月27日（木）にくらしき健康福祉プラザで開催しました。

参加団体も少しずつ増えており、今後も団体同士の連携から支え合いが広がっていきそうです。ご参加くださった団体の皆様、ありがとうございました。



各団体の取り組みの話に耳を傾ける参加者

各団体の抱える解決策を考える！ 担い手不足を改善するための方法とは！？

情報交換では、各団体全てに共通していた課題、「担い手の不足」というテーマに触れ、今回初参加となるお困り高齢者お手伝い隊(粒江地区社会福祉協議会)の田中さんと、ちどり助け愛隊の竹島さんから、ご自身の団体で取り組んでいる解決策の方法をお話いただきました。



ちょい悪おやじクラブの様子

お困り高齢者お手伝い隊では、**飲み会**を通じ仲間づくりをおこなっています。気心知れた人達との会話を通じ、無理なく会員を拡大できています。



利用者、協力者の壁を越えて集まるちどり助け愛たいの皆さん

「ちどり助け愛たい」では、助けてもらう人が支援を受けるばかりではなく、時には協力者として活動していただくことで、活動者不足を補っています。



「豪雨ニモマケズ」
大好評につき増刷しました！

『豪雨ニモマケズ』は、倉敷市社会福祉協議会ホームページからも電子版が、ダウンロードできます。

電子版は
こちらから



問合先：倉敷市社会福祉協議会地域福祉課（☎086-434-3301）

『地域の支え合い』活動事例紹介

本荘地区活性化推進協議会

「地域の中で助け合えるしくみをつくりたい」そんな思いから誕生した地域住民による支え合い活動です。

本荘の住民による本荘の住民のための活動は、ゴミだし、お部屋のお掃除、農作業の手伝いから家電製品の設定やパソコンサポートなど多岐にわたります。「有償」にしているのは、必要な経費や人材を確保して、持続可能で成果の見える活動を行う必要があるためとのことです。地域内でお金の好循環も生まれ今後注目の活動です！



住民から相談を受けている様子。
よく知った関係なので世間話で盛り上がります！

【お手伝いの内容】

掃除、お話し相手、郵便書類の整理、ネット通販のサポート、農作業、家具や粗大ごみの移動、家電製品、パソコン操作の相談、遺品整理、終活による片付け、草刈サポート等

【利用料金】30分600円～

【対象者】本荘地区にお住まいの方



自走式草刈機による草刈支援

ルンバが掃除をしている間に利用者の方とゆっくりお話しができます。



かけはし

倉敷医療生協ヘルパー養成講座卒業生が、介護保険制度で利用できない生活支援を支援するため有償ヘルパーの会を結成しました。

私たち「かけはし」の思い

生活に暮らしにくさや不自由さがあっても「誰もが、安心して、自分らしく生きたい」と思える社会のしくみが希望です。そして暮らしやすい地域づくりを、共にすすめていきたい、と考えています。

「活動に対するニーズも十人十色！多岐にわたるニーズに少しでも応えたい」そんな気持ちから、勉強会を定期的開催しています。



【お手伝いの内容】

屋内や庭の掃除、洗濯、買い物、調理等の家事、季節の衣類の整理、草取り、入退院時の準備、入院中の洗濯や買い物、食事、服薬介助、見守り介助、話し相手、ゴミ出し、外出介助

【利用料金】60分1,000円

【対象者】高齢者または障がいのある方で水島地区にお住まいの方。

※他地区にお住まいの方は別途相談



退院前の掃除支援の様子。大切な退院支援です。